

技術提案書の作成要領（案）

技術提案書の作成にあたっては、「業務仕様書」に記載されている内容を技術提案書に十分に反映していただくことが必要となりますので、内容をよくご確認ください。

1. 技術提案書の構成と様式

技術提案書の構成は以下のとおりです。

技術提案書に係る様式のうち、参考様式については機構ウェブサイトからダウンロードできます。ただし、あくまで参考様式としますので、応札者独自の様式を用いていただいても結構です。用紙サイズはA4としてください。

https://www.jica.go.jp/about/announce/manual/form/domestic/op_tend_evaluation.html

（1）応札者の経験・能力等

（ア）類似業務の経験

（a）類似業務の経験（一覧リスト）・・・・・・・・（参考：様式1（その1））

（b）類似業務の経験（個別）・・・・・・・・（参考：様式1（その2））

（イ）資格・認証等・・・・・・・・・・・・・・・・（任意様式）

（ウ）事故発生率・・・・・・・・・・・・・・・・（任意様式）

（2）業務の実施方針等・・・・・・・・・・・・・・・・（任意様式）

（ア）業務実施の基本方針（留意点）・方法

（イ）業務実施体制（人員配置、バックアップ体制）

（ウ）業務実施手順および工程

（エ）緊急時の対応

（オ）社内研修制度

（3）常駐する業務従事者の経験・能力等

（ア）業務従事者の推薦理由・・・・・・・・（任意様式）

（イ）業務従事者の経験・能力等・・・・・・・・（参考：様式2（その1～3））

2. 技術提案書作成に係る要件・留意事項

技術提案書は別紙の「評価表」を参照し、評価項目、評価基準に対応する形で作成いただきますようお願いいたします。（評価項目、評価基準に対応する記述がない場合は、評価不可として該当項目の評価点は0点となりますのでご注意ください。）

本業務に係る技術提案書作成に際して留意いただくべき要件・事項について、以下のとおり整理します。

（1）応札者の経験・能力等

自社が業務を受注した際に適切かつ円滑な業務が実施できることを証明するために参考となる、応募者の類似業務の経験、所有している資格等について、記載願います。

(ア) 類似業務の経験

類似業務とは、業務の分野、サービスの種類、業務規模などにおいて、蓄積された経験等が当該業務の実施に際して活用できる業務を指します。類似業務の実績を記載ください。原則として、業務実績の中から、過去3年間（2022年～2024年）に受注した車両運行管理業務受託実績のうち、全国（関西圏の実績があればなおよい）の企業等で契約金額が500万円以上（年額）のもの3件を選び、その業務内容（事業内容、サービスの種類、業務規模等）や類似点を記載ください。特に、どのような点が当該業務の実施に有用なのかが分かるように簡潔に記述してください。

(イ) 資格・認証等

WLB等推進企業（女性活躍推進法、次世代育成支援対策推進法、青少年の雇用の促進等に関する法律に基づく認定企業や、一般事業主行動計画策定企業）への評価については、別紙「評価表」のとおり、評価項目の内、「1. 社としての経験・能力等（2）資格・認証等」で評価しますが、評価表の「評価基準（視点）」及び「技術提案書作成にあたっての留意事項」に記載の条件を1つでも満たしている場合には、技術評価点満点100点の場合は一律1点、満点200点の場合は一律2点を配点します。

評価表記載のとおり、資格・認証を有する場合はその証明書の写しを提出願います。

(ウ) 事故発生率

過去3年間（2022年～2024年）における事故発生率を、下記の算式により算出し、傾向及びそれに対する社としての対策を記載してください。

事故件数／車両登録台数×100%（計算式も記載してください）

(2) 業務の実施方針等

業務仕様書に対する、応募者が提案する業務の基本方針、業務を実施するために用いようとしている方法や手法などについて記述してください。記述は、10ページ以内を目途としてください。

(ア) 業務実施の基本方針（留意点）・方法

業務仕様書について内容を理解のうえ、本業務実施における基本方針及び業務実施方法につき提案願います。特に当センターの業務を理解したうえで、交通

安全関連法令を遵守し、的確で信頼性の高い運行サービスを実現するための技術とノウハウについて以下の点に沿って提案してください。

- (a) 運行管理を行うに当たっての基本的方策
- (b) 安全管理対策に対する姿勢、体制
- (c) 運転者の心身の健康状況に係る確認体制
- (d) 車両の日常点検、整備体制

(イ) 業務実施体制（人員配置、バックアップ体制）

業務仕様書に記載の業務を全体としてどのような実施体制（業務に直接携わる人員および組織内部や組織外部のバックアップの体制を含む）で実施するのか、以下の点に沿って提案してください。

- (a) 人員配置計画
業務に必要な業務従事者数、構成、資格要件等（代行者および臨時ドライバーを含む。）
- (b) 代替車両および代替要員の確保の方法
- (c) バックアップ体制

(ウ) 業務実施手順および作業工程

業務実施にあたっての作業工程案をフローチャートおよび作業工程計画書で作成してください。

(エ) 緊急時の対応

万が一交通事故等に巻き込まれた場合や、その他の災害時や車両故障時を含む緊急時の対応について、連絡体制や具体的な確認項目、連絡項目等について記載してください。また、対応方法についてのマニュアル化の有無やその内容についても記載してください。

(オ) 社内研修制度

安全運転推進のための社内の取組み策、社内教育制度について記載してください。その他、マナー、個人情報保護、守秘義務等についての研修の実施についても記載してください。

(3) 業務従事者の経験・能力等

常駐者の経験・能力等（類似業務の経験、実務経験及び学位、資格等）について記述してください。

(ア) 業務従事者の推薦理由

応募者が、業務従事者を推薦する理由を、400字以内で記載ください。

(イ) 業務従事者の経験・能力

以下の事項について、(a)～(j)は車両運行管理責任者および車両運行管理者それぞれにつき記載ください。

(k)は車両運行管理責任者のみを対象に、最も適切と考えられるものを3件まで選択し、類似する内容が具体的に分かるよう最近のものから時系列順に記載してください。(参考：様式2(その3))

(a) 氏名、年齢、雇用形態、最終学歴、実務経験年数

(b) 取得資格

担当業務に関連する取得資格について、その資格名、分野やレベル、取得年月日を記載するとともに、その認定証の写しを添付してください。なお、大型一種運転免許証取得者であることが必須条件となるため、運転免許証の写しを添付してください。

(c) 現職

現在の所属先の名称、所属先に採用された年月、部・課及び職位名を記載し、職務内容を1～2行で簡潔に記載してください。また、所属先の確認を行うため、雇用保険については、確認(受理)通知年月日、被保険者番号、事業所番号、事業所名略称を記載してください。

(d) 職歴

所属先を最近のものから時系列順に記載し、所属した主要会社・部・課名及び主な職務内容につき、簡潔に記載してください。本業務との類似業務における経験、特に中型車(10人乗り以上)・大型車(30人乗り以上)の運転歴、関西圏での自動車運行管理業務歴や運転業務歴等があれば、特記してください。

(e) 健康状態

定期健康診断の結果に基づく評価を記載してください。

(f) 語学に関する保有資格又は外国人を顧客とする業務の従事歴

資格については、資格名、スコア、取得年を記載し、認定証の写しも添付してください。

(g) 研修歴

担当業務に関連する研修歴を記載し、可能な限りその認定書等の写しを添付してください。

(h) 賞罰等

(i) 運転記録証明書(写)

2025年11月1日以降に発行され、過去5年間の記録が記載されたものを提出してください。

- (j) 過去5年間、対人・物損を含む事故経歴を記載してください。
- (k) 特記すべき類似業務の経験（類似職務経験を含む。）

3. 表紙記載事項

- (1) 表題、提案者の住所・名称、代表者名・印
- (2) 担当者の所属、氏名、電話番号、ファックス番号、電子メールアドレス

別紙：評価表（評価項目一覧表）

別紙 評価表（評価項目一覧表）（案）

評価項目	評価基準（視点）	配点	技術提案書作成にあたっての留意事項
1. 社としての経験・能力等		25	業務を受注した際に適切かつ円滑な業務が実施できることを証明するために参考となる、応札者の社としての類似業務の経験、所有している資格等について、記載願います。
(1) 類似業務の経験	<ul style="list-style-type: none"> ・類似業務については実施件数のみならず、業務の分野（内容）と形態、発注業務との関連性に鑑み総合的に評価する。特に評価する類似案件としては、車両運行管理に関する業務とする。 ・過去3年までの類似案件を対象とし、より最近のものに対し高い評価を与える。 	10	当該業務に最も類似すると思われる実績（3件以内）を選び、その業務内容（事業内容、サービスの種類、業務規模等）や類似点を記載ください。特に、どのような点が当該業務の実施に有用なのかを簡潔に記述してください。
(2) 資格・認証等①	<ul style="list-style-type: none"> 以下の資格・認証を有している場合評価する。 ・マネジメントに関する資格（ISO9001等） ・情報セキュリティに関する資格・認証（ISO27001/ISMS、プライバシーマーク等） ・その他、本業務に関すると思われる資格・認証（例：一般社団法人日本自動車運行管理協会会員資格等） 	4	<ul style="list-style-type: none"> 資格・認証を有する場合はその証明書の写しを提出願います。 「※行動計画策定・周知」 ・従業員が101人以上の企業には、行動計画の策定・届出、公表・周知が義務付けられている一方で、従業員が100人以下の企業には努力義務とされています。
(2) 資格・認証等②	<ul style="list-style-type: none"> 以下の認証を有している、もしくは行動計画の条件を1つでも満たしている場合には、技術評価点満点100点の場合、一律1点、満点200点の場合、一律2点とする。 ・女性活躍推進法に基づく「えるぼし認定、プラチナえるぼし認定」のいずれかの認証、もしくは「※行動計画策定・周知」 ・次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん認定、トライくるみん、プラチナくるみん認定」のいずれかの認証、もしくは「※行動計画策定・周知」 ・若者雇用促進法に基づく「ユースエール認定」 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・行動計画策定後は、都道府県労働局に届け出る必要があります。 ・行動計画策定企業については、行動計画を公表および従業員へ周知した日付をもって行動計画の策定とみなすため、以下に類する書類をご提出ください。（計画期間が満了していない行動計画を策定している場合のみに限ります。） －厚生労働省のウェブサイトや自社ホームページで公表した日付が分かる画面を印刷した書類 －社内イントラネット等で従業員へ周知した日付が分かる画面を印刷した書類
(3) 事故発生率	<ul style="list-style-type: none"> ・保有台数に対する事故率がどの程度であるか。 （事故率（r）：$r < 1\%$ $1\% \leq r < 4\%$ $4\% \leq r < 7\%$ $7\% \leq r$） 	6	過去の実績に基づき、事故率を記述してください。事故発生率の計算式は「年間事故発生件数÷保有台数×100%」として記述してください。なお、計算式も記述してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・事故発生率に対する社としての対策 	4	事故発生率にかかる社としての対策を記述してください。
2. 業務の実施方針等		45	業務の実施方針等に関する記述は15ページ以内としてください。
(1) 業務実施の基本方針（留意点）・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の目的及び業務内容に基づき業務実施の重要な点を把握し、これに対応する業務実施方針が示されているか。 ・業務実施方針は、具体的かつ実施可能なものか。 ・効率的な運行計画策定のための方策、安全な運転管理のための健康確認・アルコールチェック等の方策、車両の点検・整備等の方策は適切か。 	15	業務仕様書案に対する、本業務実施における基本方針及び業務実施方法を記述してください。
(2) 業務実施体制（人員配置、バックアップ体制）	<ul style="list-style-type: none"> ・提示された業務の基本方針及び方法に見合った実施体制や人員配置が具体的かつ現実的に提案されているか、業務実施上重要な専門性が確保されているか。具体性のないあいまいな提案となっていないか。 ・人員配置計画が適切か（外部の人材に過度に依存していないか）。主要な業務の外注が想定されていないか。 	10	業務仕様書案に記載の業務全体を、どのような実施（管理）体制（直接業務に携わる業務従事者のみならず、組織として若しくは組織の外部のバックアップ体制を含む）、人員配置計画（業務に必要な業務従事者数、その構成、資格要件等）等で実施するか記述してください。
(3) 業務実施手順及び作業工程	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的かつ効率的な手順及び作業工程案が提示されているか。特に運行依頼から運行計画策定・通知、変更等に電子化やITを用いた効率的な管理方法が提案されているか。 	10	業務実施にあたっての作業工程案をフローチャート・作業工程計画書等で作成願います。
(4) 緊急時の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・万が一、交通事故等に巻き込まれた場合の対応は適切か。 	5	緊急時の対応につき、記述してください。
(5) 社内研修制度	<ul style="list-style-type: none"> ・安全運転推進のための社内の取り組みや社内教育制度は適切か。 	5	社内研修制度について、記述してください。

3. 業務従事者（常駐）の経験・能力		30	評価対象となる業務従事者の経験・能力等（類似業務の経験、実務経験及び学位、資格等）について記述願います。
(1) 車両運行管理責任者		18	
(ア) 管理業務の経験	・自動車運行管理業務における管理業務の経験はあるか。	7	当該業務に類似すると考えられる業務経験の中から（現職含む）、自動車運行管理責任者の業務内容として最も適切と考えられるものを3件まで選択し、類似する内容が具体的に分かるよう最近のものから時系列順に記述してください。
(イ) 中型車・大型車の運転歴	・中型車(10人乗り以上)又は大型車(30人乗り以上)の運転歴があるか。	2	項目ごとに記述をしてください。
(ウ) 関西圏での運転歴	・関西圏での本業務との類似業務における運転歴が2年以上あるか。	2	
(エ) 健康状態	・心身共に健康であり、本業務を安全に遂行することに問題がないか。	1	
(カ) 研修歴	・安全運転、マナー等についての研修を受講しているか。	2	
(キ) 大型一種免許	・大型一種免許を有しているか。	1	当該業務に関連する資格等を有する場合はその写しを提出してください。
(ク) 語学資格等	・語学に関する保有資格あるいは外国人を顧客とする業務の従事歴	2	
(ケ) その他学位、資格等	・その他本業務に有用な資格を有しているか。	1	
(2) 車両運行管理者		12	
(ア) 中型車・大型車の運転歴	・中型車(10人乗り以上)又は大型車(30人乗り以上)の運転歴があるか。	2	項目ごとに記述をしてください。
(イ) 関西圏での運転歴	・関西圏での本業務との類似業務における運転歴が2年以上あるか。	2	
(ウ) 健康状態	・心身共に健康であり、本業務を安全に遂行することに問題がないか。	2	
(オ) 研修歴	・安全運転、マナー等についての研修を受講しているか。	2	
(カ) 大型一種免許	・大型一種免許を有しているか。	1	当該業務に関連する資格等を有する場合はその写しを提出してください。
(キ) 語学資格等	・語学に関する保有資格あるいは外国人を顧客とする業務の従事歴	2	
(ク) その他学位、資格等	・その他本業務に有用な資格を有しているか。	1	
合計		100	